



はなみずき

横浜市立鶴ヶ峯中学校
学校だより No. 229
令和4年6月30日

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/tsurugamine/>

学校教育目標

生徒一人ひとりが生き生きと自分らしい生き方を切り拓いていくための学びの場として、本校は次のことを重点とした教育活動を進めます。

自ら学び伸びる (知)
共に生きる (徳・公・開)
健やかな体をつくる (体)

自らの誤りを認める力

校長 木村 達洋



ある高校の運動部のコーチが部員の生徒に暴行をした問題で、これまでも多数の暴力行為が確認、報告されました。そんな中で、部員側が謝罪する動画を部のSNSに投稿したことについて、監督が事前に把握し動画制作に関与していたと報じられ問題となりました。

「責められたくない」「怒られたくない」という気持ちから、本当の事実を隠し、嘘をつき、ごまかし、黙ることで自らの「保身」をするという場面は、ニュースでもたくさん報道されています。大人たちのこんな行動を、子どもたちが真似をしてもらいたくないものです。より良い人間関係を壊す、信頼関係を壊す元になっているのではないかと感じます。

今の教育現場では、子どもたちの気持ちや思いに寄り添った生徒指導が重要で、なぜそのような言動をするのか、その理由を考えることを大切にしています。昔、一部で見られた「威圧的な指導」は、生徒が表面的にその場を取り繕うだけで、結果としては本当のことを語ることができない生徒にしてしまっていたのではないかと振り返りがされています。

生徒間トラブルの解決のカギは、「自らの誤りを認める」こと、そして、素直にお互いの気持ちを擦り合わせて「その後の関係性を再構築する」ことではないでしょうか。

子どもたちは、生活をしている中で「間違ふ」ことは必ずあります。家庭で保護者に対して子どもがその「間違い」を素直に語ることができる関係になっていることが望ましいと考えます。

学校は、ご家庭とともに協力しながら、子どもたちに人間関係力を学んでもらいたいと思います。子どもたちが「自らの誤りを認めることのできる力」を付けることができるように、お互い支援していけたらと考えます。どうぞご協力の程、よろしく願いいたします。

令和4年度 横浜市立鶴ヶ峯中学校 学校予算執行計画書

(単位:円)

事業名	予算費目	配当予算額	流用予定額	計画予算額	主な執行内容	前年度執行額
学校運営費	報償費	280,000	▲ 260,000	20,000	教育活動協力に対する謝礼、見舞金	5,000
	消耗品費	8,256,000	17,215	8,273,215	用紙、印刷機インク、コピー、教科・管理消耗品	9,028,376
	食糧費	50,000	0	50,000	執行予定なし	0
	印刷製本費	134,000	▲ 100,000	34,000	校名入り封筒印刷	20,900
	修繕料	148,000	100,000	248,000	楽器修理、備品修理	273,211
	通信運搬費	123,000	100,000	223,000	郵券購入、携帯電話使用料	215,146
	手数料	100,000	150,000	250,000	図書装備、ピアノ調律	224,000
	委託料	137,000	400,000	537,000	大型ごみ処理、シュレッダー処理	215,600
	使用料及び賃借料	1,142,400	▲ 900,000	242,400	生徒搬送タクシー代、モップレンタル代	304,470
	学用器具費	2,470,000	530,000	3,000,000	楽器、運動用具、OA機器	2,898,565
	図書費	1,142,000	▲ 200,000	942,000	学校図書館の本の整備	875,850
	負担金等	24,000	80,000	104,000	各種競技大会団体参加料	96,800
	施設小破修繕料	824,416	200,000	1,024,416	ガラス修繕、各教室扉修繕、消防設備修繕	1,281,500
	施設手数料	30,000	▲ 30,000	0	執行予定なし	68,200
校地小破修繕料	87,215	▲ 87,215	0	執行予定なし	32,230	
合 計		14,948,031	0	14,948,031		15,539,848
事業名	予算費目	配当予算額	流用予定額	計画予算額	主な執行内容	前年度執行額
学校管理費	報償費(学校巡回員)	200,000		200,000	学校巡回員報酬	192,000
	燃料費	171,000		171,000	白灯油、プロパンガス	216,047
合 計		371,000		371,000		408,047
事業名	予算費目	配当予算額	流用予定額	計画予算額	主な執行内容	前年度執行額
学校総務費	教職員旅費(非常勤)	4,000	0	4,000	非常勤講師出張旅費	0
	教職員旅費	1,861,000	0	1,861,000	教職員出張旅費	687,977
	手数料(企画料)	53,000	0	53,000	出張旅費企画料	53,000
	タクシー借上げ料	15,000	0	15,000	執行予定なし	15,000
合 計		1,933,000	0	1,933,000		755,977
事業名	予算費目	配当予算額	流用予定額	計画予算額	主な執行内容	前年度執行額
感染症対策費	消耗品費	300,000	700,000	1,000,000	手指消毒液、WEBカメラ	994,995
	修繕費	300,000	▲ 300,000	0	執行予定なし	0
	通信運搬費	300,000	▲ 300,000	0	執行予定なし	0
	委託料	300,000	300,000	600,000	網戸取付	93,940
	使用料及び賃借料	300,000	▲ 300,000	0	執行予定なし	0
	学用器具費	300,000	▲ 100,000	200,000	モニター	709,390
合 計		1,800,000	0	1,800,000		1,798,325

校内予算委員会で本年度の配当予算執行計画を作成しました。
 それぞれの費目の主な執行計画は昨年度と大きく変わっておりません。
 昨年に続き、感染症対策費としてコロナ予算が180万配当された一方で、学級数減により60万程一般予算が縮小されています。
 コロナ予算をうまく活用しながら、各予算費目を調整したうえで、最小経費で最大効果を目指した予算の執行に努めていきます。
 なお、今年度の重点項目予算として、以下を設定しています。
 ・体育祭の競技等変更に伴う物品購入
 ・働き方改革における施設備品の整備
 ・GIGAスクールに係るICT機器整備
 なお、昨年度(令和3年度)の決算報告書については、本校のホームページに掲載しておりますのでご確認ください。
 予算には限りがあります。生徒の皆さんも、電気や水、校舎の施設や備品、トイレなどを大切にしてください。学校として必要としているところに予算をしっかりと活用できるよう、ご協力をお願いします。

3年修学旅行 ～広島・京都～



6月6日(木)～8日(土)の2泊3日、広島・京都への修学旅行が行われました。

「Culture & Peace ～地域の人の想いを尊重し、全身で楽しめ～」のスローガンのもと、「歴史遺産と伝統・文化に触れる」「平和への想いを深める」「班別活動を通して主体的に取り組む」の3つのねらいを持って取り組みました。

1日目は、広島駅から路



面電車の広島電鉄で平和公園へ向かい、



平和記念資料館にて被爆経験者からの講話を聴き、資料館の見学、碑巡り、平和集会を行いました。一日を通して平和について考えることができました。

2日目は、京都へ移動し、京都班別自主行動を行いました。班で協力をしながら、計画したコースを見学することができました。ほとんどの班が時間通りに帰着でき、2年次の校外学習が活かされていると感じられました。

3日目はクラス別にバスで移動し、選択した京都ならではの体験活動や観光地を見学し、新幹線で新横浜へ戻ってきました。

生徒の実行委員をはじめ、生徒一人ひとりがたくさんの準備と学習を積み重ねてきました。感染症の心配の中、実施できるかの不安を乗り越えた修学旅行は、これまでの活動の集大成として取り組むことができた実感できるものであったと感じました。



2年校外学習(職業体験) ～キッザニア東京～

例年は、地域の事業所に依頼して職場体験を行っていましたが、残念ながら感染症の影響により実施が難しい状況のため、今年度は、少しでも体験的な学習となることを目的に「キッザニア東京」にて校外学習としての職業体験学習を実施しました。



実在の企業がスポンサーとなったパビリオンがあり、仕事を選び、楽しみながら社会の仕組みを学び、それぞれの仕事体験をしました。

久しぶりの校外学習でもあり、職業体験としてのねらいとともに、学年やクラスの仲間とひと時を楽しむ機会ともなったようです。



<主な行事予定> ※状況によっては変更となる場合があります。

7月	5日(火)	PTA役員会・実行委員会
	11~15日(月~金)	保護者面談
	19日(火)	大掃除
	20日(水)	1学期終業式
7月	21日(木)~8月26日(金)	夏季休業
		【8月6日(土)~8月15日(月)学校閉庁日】
8月	29日(月)	2学期始業式
	29日(月) 30日(火)	教育相談
	30日(火)	旭区子ども会議
	31日(水)	総合防災訓練
9月	1日(木)	PTA役員会・実行委員会
	15日(木) 16日(金)	2学期中間テスト



○夏休みの学校閉庁日について

今年度は8月6日(土)~15日(月)の期間を学校閉庁日とさせていただきます。生徒と職員が心身を休ませる環境を整えるために設定しております。横浜市教育委員会からの指示により学校閉庁日の部活動は実施しません。但し、大会等の関係で一部の部活動は生徒・保護者への了解のもとで実施をする場合があります。

この期間は教職員が不在となるため、留守番電話対応となります。

この期間の学校へのお問い合わせは控えていただき、緊急の場合は、**西部学校教育事務所** TEL 336-3743【平日8:30~17:15のみ対応】にご連絡ください。ご協力の程、よろしくお願い致します。

○サマースクールについて

夏季休業期間中にサマースクールを実施いたします。基礎学力の定着を目的とし、7月8日(金)までに対象の生徒には封筒に入った申込書を配付させていただきます。教科の復習に時間を割くことができる良い機会になりますので、参加いただきますようよろしくお願い致します。こちらにつきましては、その目的から全生徒参加対象ではなく、教科担当から参加を勧められた生徒のみが対象となりますのでご了解ください。

なお、生徒手帳にあります「暴風警報等の発令時における生徒の安全確保について」の内容に準じて、学校の教育活動が中止される場合はサマースクールも中止とし、振替等は実施いたしませんのでご了承ください。

○「マチコミによる欠席等の連絡」及び「ICTを活用した授業記録」の試行について

本校の教育活動におけるICT活用推進の一環として、7月より「マチコミによる欠席等の連絡」及び「ICTを活用した授業記録」の試行をいたします。9月頃まで試行した状況によって、課題や問題点等を把握し、その後の実施継続の有無も含めて方向性を決めていきます。趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

<マチコミによる欠席等の連絡>

既に登録いただいているメール配信「マチコミ」にある「お休み連絡」の機能を利用した欠席等の連絡を7月4日(月)より試行いたします。操作・連絡方法の詳細は別途保護者向けの通知をご覧ください。生徒の安全面にも関わりますので、保護者の責任において「マチコミ連絡」をお願いします。なお、これまでの電話による連絡も可能です。いずれの場合も、**8:15**までにご連絡ください。

<ICTを活用した授業記録>

授業毎に、黒板の板書やワークシートなどの配布プリントについて、画像としてカメラで撮影し、授業で既に活用している「ロイロノートスクール」にアップロードして記録に残します。そうすることで、授業の振り返りができたり、欠席者が授業内容の確認ができたりするなどが可能となることで、生徒にとっての授業記録として学びの保障を行います。但し、黒板の板書や配布プリントが無い授業については記録しません。

記録の確認方法については、生徒へ直接説明をいたします。ご家庭で確認する際には、ご家庭にある端末を原則利用することになりますのでご了承ください。

○大規模メンテナンスにつき、8月9日(火)~12日(金)の期間は学校ホームページの閲覧ができません。ご協力をお願いいたします。